

やとみ

No.63

2021年
10月25日発行

議会だより



目次

- 健全な財政運営に努めよ!~7年ぶりの黒字化~
(令和2年度決算) P2~3
- 9月定例会のあらまし P4
- 議案等の賛否状況一覧 P5
- 委員会レポート P5~7
- ズバリ聞きます!一般質問 P8~19
- おしらせ P20

ミス弥富金魚 各地で弥富の金魚をPR 関連記事⇒P20

明石公園
(碧南市)の
様子▶



オアシスパーク
(アクア・トぎふ)の
様子▶



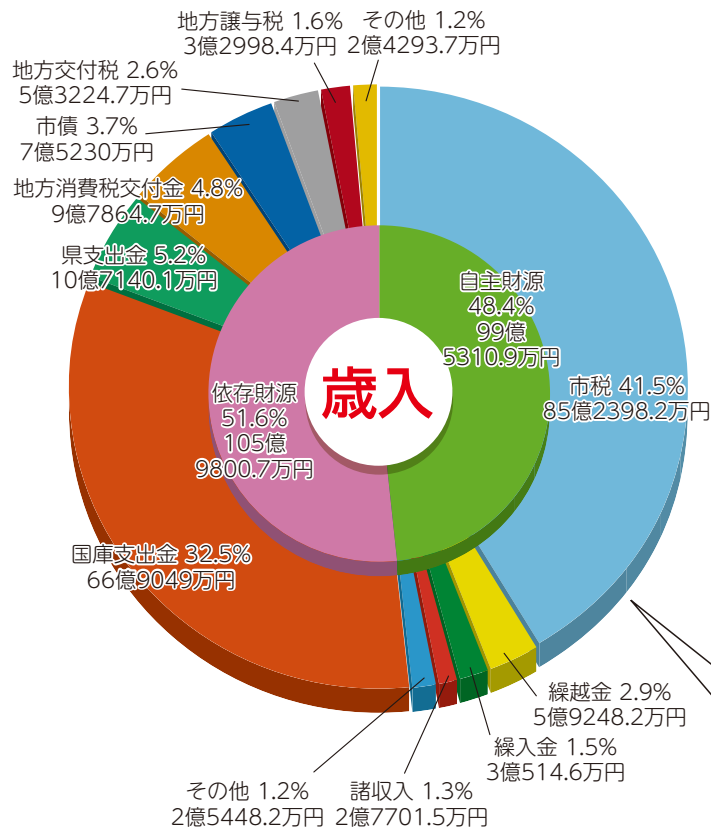
令和3年9月定例会概要

に努めよ!

～7年ぶりの黒字化～

9月定例会で令和2年度決算を審議し、一般会計、特別会計ともに原案どおり認定しました。

一般会計の決算額



歳入 205億5111万円

では市税総額は85億2398万円、前年度と比べ6680万円、0.8%の減となりました。市税以外の主なものは地方交付税5億3224万円、国庫支出金66億9049万円（主にコロナ対策として増額）、県支出金10億7140万円が交付され、全体で対前年比6.7%、12億9617万円の増となりました。

歳入

205億5111万円

〈市税内訳〉

固定資産税	50億3239万円	市民税	30億8175万円
市たばこ税	2億9654万円	軽自動車税	1億1195万円
入湯税	132万円		

決算

出278億2302万円となりました。

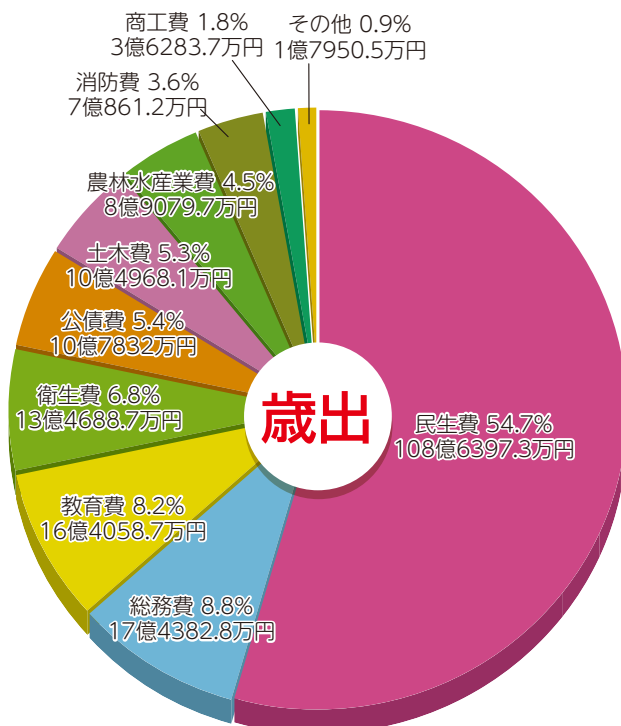
総額は一般会計と特別会計を合わせて歳入287億1617万円、歳

歳出

198億6503万円

歳出

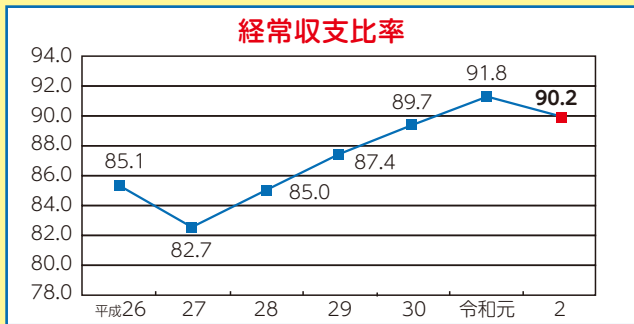
の主なものは新庁舎建設事業、特別定額給付金給付事業、市営火葬場建設事業、県営特定農業用管水路特別対策事業、プレミアム付商品券発行事業、道路改良工事請負事業、災害対策事業、学校情報機器購入事業などを実施しました。



令和2年度
決算

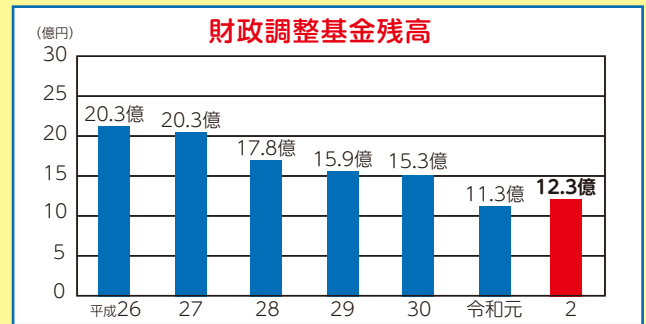
健全な財政運営

主な財政指数の推移



経常収支比率

財政構造の弾力性を判断する指標の一つであり、経常的経費に経常的な一般財源がどの程度充当されているかを示す。この比率が低いほど財政構造の弾力性があり、80%を超える場合には、弾力性を失いつつあるとされる。

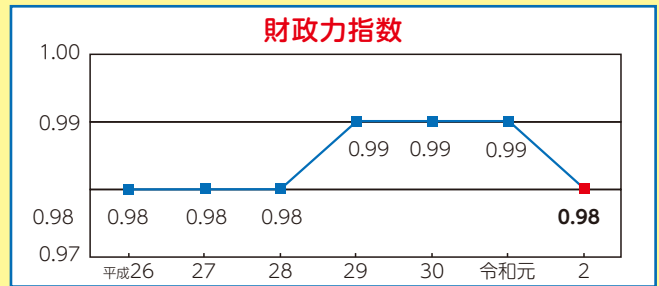


財政調整基金

地方公共団体の健全な財政運営を確保するために設置した積立金で、地方公共団体の貯金であり、経済事情の変動などによる減収、災害により生じる予期せぬ支出・減収を埋める時や緊急性の高い大規模な事業の経費に充てることとしている。

財政力指数

財政構造における財政力の強弱を判断するために用いられるものであり、地方公共団体が標準的な行政活動を行うのに最小限必要な財政需要に対する税を中心とした収入の割合を示し、この指数が「1」を超えるほど財政力が強く、財源に余裕があるとされる。



各会計の決算額と採決結果

会計名		歳入	歳出	採決
特別会計	土地取得	2億6005万円	2億6005万円	全員賛成で認定
	国民健康保険	38億6814万円	37億5768万円	反対2：賛成13で認定
	後期高齢者医療	6億2885万円	6億2820万円	反対2：賛成13で認定
	介護保険	34億 799万円	33億1205万円	反対2：賛成13で認定
企業会計	下水道事業	収益的収支	10億1647万円	反対3：賛成12で認定
		資本的収支	11億 720万円	

令和2年度の大変な1年であったが、適切な市政運営ができたと思量する。これまで以上に危機意識と責任感を持ちながら適正に業務を遂行していくことが重要である。第2次次富市総合計画の施策目標の達成に必要な事業の精査・手法の見直しの徹底や、自主財源確保に向けた取組を進めるなど、適正でより効果的・効率的な市政運営に努めるよう強く希求する。

現在の本市の財政状況は、健全財政の範囲内であることが認められる。経常収支比率が90%を超え、財政構造の弾力性を失いつつあり、依然として硬化化してきている状態であり、歳入歳出全般にわたる行財政改革を不断に行い、各種財政指標の動向等を注視しつつ、財政規律に配慮し、中長期的視点に立つた健全な財政運営に努めるよう要請する。

令和2年度の経済を振り返ると、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあるが、緊急経済対策等の効果も相まって、持ち直しの動きがみられる。物価の動向については、平成27年を100として101.7、前年度比0.2%の下落となり、4年ぶりのマイナスとなった。実質GDP成長率は4.6%減、名目GDP成長率は3.9%減となり、年度ベースでの下げ幅はリーマン危機時を上回り戦後最悪の落ち込みとなっている。

監査委員 佐藤 孝
佐藤 高清

令和2年度決算審査意見書

(抜粋)

9月定例会のあらまし

9月定例会は、8月25日から9月22日までの29日間の会期で開催されました。

初日には教育委員会委員の任命に全会一致で同意、弥富市手数料条例の一部改正を全会一致で可決しました。

その他、弥富市市民ホール条例等の一部改正について、令和3年度弥富市一般会計補正予算（第6号）、令和2年度弥富市一般会計歳入歳出決算認定など15議案が提出され、中日には令和3年度弥富市一般会計補正予算（第7号）が追加上程されました。所管の委員会に付託、審議し、議案は原案どおり可決し、請願は不採択としました。

最終日には、議員発議で意見書4件を全会一致で可決しました。

なお、行財政委員会に付託された審査内容については、委員会レポートをご覧ください。

初日

議案質疑



一般会計決算認定

問 実質収支比率が、平成25年度から令和元年度まで

に黒字化になった要因は。
答 一般財源の増加が主な要因。

一般会計補正予算

問 臨時財政対策債の1億円ほどが、普通交付税1億5千万円ほどに変わった理由は。
答 令和3年度の算定により、臨時財政対策債に振り分けられる金額が予算編成時の見込みより少なくなりました。

問 介護施設等整備事業補助金1億5千万円ほどの事業説明を。
答 第8期介護保険事業計画、高齢者福祉計画において29床の小規模介護付きホームの整備に係るもの。

弥富市市民ホール条例等の一部改正について

問 なぜコロナ禍でほとんどが値上げとなる改定を行うのか。
答 使用料はサービスの対価としての受益者負担。

平成29年度から令和元年度までの決算額をもとに新

使用料を算定。公共施設の使用料適正化に関する方針に基づいて改定する。

本会議最終日



反対

那須英二議員

保育無償化に伴って交付税が大幅に増額され黒字となった。しかし、市独自のコロナ対策ができていない。また、子どものための交付税を子育て支援の拡充に使わず、自由通路事業を進めるのは納得できない。

討論

佐藤仁志議員

令和2年度は、コロナ禍においても職員の努力により予算が執行できた。今後、財政の悪化要因が増加することに留意し、対策を急いでほしい。そのため行政職員の組織的、戦略的奮起を求める。

賛成

可決

一般会計歳入歳出決算認定に対して

反対

可決 弥富市市民ホール条例等の一部改正など2議案に対して

那須英二議員

個人情報保護条例の一部改正はデジタル庁に伴っての変更なので賛同できない。市民ホールについては、受益者負担を求めるばかりでなく、利用しやすい施設にし、活用を図るべき。

請願第4号 弥富市残土条例の制定を求める書簡

◆請願事項
弥富市土砂等の盛り土等による土壌汚染と災害発生防止に関する条例（いわゆる残土条例）を制定して下さい。

意見書の提出

- ◆コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書の提出
提出先【衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、内閣官房長官、総務大臣、財務大臣、経済産業大臣、経済再生担当大臣】
- ◆定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書の提出
提出先【内閣総理大臣、内閣官房長官、文部科学大臣、財務大臣、総務大臣】
- ◆国の私学助成の拡充に関する意見書の提出
提出先【内閣総理大臣、財務大臣、文部科学大臣、総務大臣】
- ◆特定外来生物の侵入防止のため輸入品に対する検疫強化の法律改正を求める意見書の提出
提出先【内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、農林水産大臣、国土交通大臣、環境大臣】

9月定例会 議案等の賛否状況一覧 (8月25日議決)

議案番号	件名	議決結果	政新会								公明党	日本共産党	無会派	無会派	無会派	無会派	
			高橋八重典	大原功	佐藤高清	三浦義光	平野広行	早川公二	鈴木みどり	加藤克之	堀岡敏喜	小久保照枝	那須英二	板倉克典	江崎貴大	横井克典	佐藤仁志
市長提出議案																	
同意第2号	教育委員会委員の任命について	同意	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第29号	弥富市手数料条例の一部改正について	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

9月定例会 議案等の賛否状況一覧 (9月22日議決)

市長提出議案																		
議案番号	件名	議決結果	高橋八重典	大原功	佐藤高清	三浦義光	平野広行	早川公二	鈴木みどり	加藤克之	堀岡敏喜	小久保照枝	那須英二	板倉克典	江崎貴大	横井克典	佐藤仁志	加藤明由
議案第30号	弥富市個人情報保護条例の一部改正について	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○
議案第31号	弥富市市民ホール条例等の一部改正について	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○
議案第32号	令和2年度下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第33号	令和3年度弥富市一般会計補正予算(第6号)	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第34号	令和3年度弥富市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第35号	令和3年度弥富市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第36号	令和3年度弥富市介護保険特別会計補正予算(第1号)	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第37号	令和3年度弥富市下水道事業会計補正予算(第1号)	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第38号	令和3年度弥富市一般会計補正予算(第7号)	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第1号	令和2年度弥富市一般会計歳入歳出決算認定について	認定	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○
認定第2号	令和2年度弥富市土地取得特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第3号	令和2年度弥富市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○
認定第4号	令和2年度弥富市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○
認定第5号	令和2年度弥富市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○
認定第6号	令和2年度弥富市下水道事業会計決算認定について	認定	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	×
請願																		
請願第4号	弥富市残土条例の制定を求める請願書	不採択	×	-	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	△	○
議員提出議案																		
発議第4号	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書の提出について	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議第5号	定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書の提出について	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議第6号	国の私学助成の拡充に関する意見書の提出について	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議第7号	特定外来生物の侵入防止のため輸入品に対する検疫強化の法律改正を求める意見書の提出について	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

賛否状況 ○：賛成 ×：反対 △：採決時退席 -：議長は採決に加わらない

委員会レポート

行財政委員会

行財政委員会に付託された議案は15件。請願1件。9月10日に総務部・建設部所管分、9月13日に市民生活部・健康福祉部・教育部所管分の審査を行いました。

総務部・建設部 付託議案審査



◆議案第31号

弥富市市民ホール条例等の一部改正について

公共施設利用料の値上げによってどれだけ収入が増えるか。

約187万円の増額。使用料の引き上げが目的ではなく、使用料を適正なものとするために行う。

使用料が上がる施設と下がる施設の割合は。

下がる施設は約2割。

総務部 決算審査



新型コロナウイルスによる歳出の未執行額は。

健康フェスタ、芸術鑑賞補助金、無形文化財伝承活動奨励補助金など約2千万円。

「2つの福祉センター、決算審査意見書について」

いこいの里の運営方法の見直し等を不断に行い」とあるが、市の見解は。

現在公共施設再配置計画通り継続。今後は公共施設マネジメント本部会議で方針を検討。

広報やとみについて

文字サイズを大きくし文字数を減らしてほしいと要望があるが。

令和2年5月号より左開き、全ページ横書きにリニューアルし、読みやすさに配慮してきた。再点検し、より読みやすい文字サイズの調整及び紙面のバランス構成を意識し編集に努める。

消防団員について

団員確保のための対策は。

成人式でチラシを配布、PR動画をホームページ等に掲載するなど情報発信に努めた。「あいち消防団応援の店」を増やすなど、特典を増やしていきたい。



行財政委員会

消防設備について

問 不要になった火の見櫓の解体予定は。

答 来年度に十四山地区の4つの消防団小屋を、十四山支所の車庫へ統合する計画について、地元区長、消防団と調整中。その後、不要となる火の見櫓を計画的に解体。



▲十四山地区火の見櫓

科目別徴収の状況について

問 次年度に向けての取り組みは。

答 公売やネットオークションなどに取り組み、財源の確保に努める。分割納付や納税緩和制度を柔軟に適用するなど適正な債権管理に努めていく。

問 健康づくりの一環として、市主催のゴルフ大会を

富浜で行い、交付金の増額を目指す考えは。

答 場所について、市民ゴルフクラブと調整を図っていく。



▲ウッドフレンズ名古屋港ゴルフクラブ(富浜コース)

総務部所管質問

問 庁舎のWiFi設置の予定は。

答 来年度に設置できるように準備を進めている。

問 ネーミングライツ事業のこれからの計画は。

答 1月に募集を開始したい。

建設部 決算審査



道路維持管理について

問 繰り返し穴が空く道路の対策は。

答 市道は、水道管などの埋設や引き込みなど掘削することが考えられるので、コンクリート舗装は適さない。職員のパトロールや市民の通報により、くぼみや穴の発生を把握し速やかに修繕するよう努める。



▲穴があいた道路

問 まちづくり検討業務(重新田地区)について

答 ハウスメーカー等の事業者は前向きな意見。土地所有者を対象とした意見交換会を実施。今年度、現地測量、交通量調査、地質調査等を行い、発起人会の結成に向け、意見交換会を開催。

下水道事業について

問 下水道会計を見て、どのように考えているか。

答 一般会計から、約4億5千万円繰入れしているが、減価償却費が積み立てできない状況。投資と財源バランスに配慮しながら、

接続率向上に努め持続可能に運営していきたい。

建設部所管質問

問 残土の山への対応は。(東末広)

答 現地を確認し、作業員、施工業者、行政書士などに指導を行った。県にも相談したが、農地改良については、農地法の認可案件でないため指導できない。

問 JR・名鉄弥富駅自由通路の工事内容と変更点の協議は、いつどのような形で行うのか。

答 工事内容の説明は、工事協定締結後の工事着手前に行う。自由通路等の躯体に係る構造的な内容変更は、困難。

問 JR・名鉄北口広場に設置予定の駐輪場は、どのようなものか。

答 位置、規模、利用形態、管理等は、現在検討中。150〜200台程度を考えている。

市民生活部・健康福祉部・教育部付託議案審査



◆議案第33号
令和3年度弥富市一般会計補正予算(第6号)

問 結婚新生活支援補助金の来年度拡充への考えは。

答 今年度と同規模で考える。

市民生活部 請願審査



◆請願第4号
弥富市残土条例の制定を求める請願書

問 県で審議されている動向を見極め、協力して県条例の後押しではないのか。

答 紹介議員と一緒に研究して解決に当たることを望んでいる。

問 「制定してください」は誰に対してのものなのか。

答 議会として制定してほしい。

問 議案を提出し、中身の議論をする考えは。

答 特別委員会を開いて、この条例制定に向け動き出していきたい。

問 求めている条例の内容は。

答 事業者に関しての管理義務、報告義務等を設けているのみし市の例を参考。高さの制限等も条項に盛り込んでいきたい。

問 今回は、いきなり条例を制定する要望であるが、調査研究をしてほしいという請願を考えたのか。

答 すぐに制定ということではないが、条例制定を独自で考えてほしいということ。議論ができたのはよかったが、請願事項が「条例を制定してください」という内容で採択することはできない。仕切り直した方がよいのでは。

答 基本的にはこの請願に対して、採択を望む。



▲東末広の残土の山

市民生活部
決算審査



男女共同参画推進事業について

問 あいち国際女性映画祭は再開するのか。

答 県から打診があれば開催の方向で進めていく。



▲あいち国際女性映画祭ポスター

放置自転車対策事業について

問 内容と事業化に至った経緯は。

答 平成14年「弥富市自転車等の放置の防止に関する条例」を制定し、国道155号高架下の保管場所へ移動。



▲高架下の保管場所

資源物回収手数料について

問 団体の廃品回収に対する考えは。

答 一律に禁止するのではなく、団体の判断に委ねたいと考える。

市民生活部所管質問

問 不法投棄対策は。

答 夜間や早朝の巡回パトロールを実施している。

問 婚活事業について現在の状況と今後の工夫は。

答 イベントは来年2月に延期し、募集人数は男女18名を12名とする。会話中心の形式で開催時間も短縮。

問 コミュニティバスのデマンド方式の試行運転は。

答 令和4年度中に南部ルートで社会実験を予定。



▲9月から試行運転している急行便(南部ルート)

健康福祉部
決算審査



特定不妊治療費助成事業補助金について

問 実績は。

答 令和2年度から開始され23人、延べ31件補助金申

健康福祉部所管質問

請があった。令和3年1月に制度が緩和され、通算6回から1子ごとに6回になった。

問 諸検診受診者の減少分析をしているか。

答 がん検診については、集団検診と総合がん検診が減少し、特に集団検診がコロナ禍で前半5回が中止になったことが要因。

問 無料検診の未受診者に対して措置は。

答 再度勧奨を行っており特別な措置を実施する予定はない。

問 海部南部権利擁護センター運営等委託料について

答 職員体制と相談実績は。3人体制から専門相談員1人増員し4人体制となり、相談件数44件。

問 敬老事業について

答 来年度以降の敬老会は。令和3年度は記念品の配布。今後は感染状況等を見て判断。

問 子ども会育成費助成事業について

答 加入率41%となっており、危機的状況では。

健康福祉部所管質問

答 役員活動等が大きな負担となり歯止めが掛からない状況。

問 新型コロナウイルス感染症について

問 ワクチン未接種者の今後の対応は。

答 16歳から50歳未満の未接種者へ予約受付日変更をハガキで通知している。

問 若い世代の感染状況とワクチン接種状況は。

答 8月の感染状況は10歳未満をはじめ、若い世代での感染が急増している。

問 9月1日現在、1回目接種約74%、2回目接種約61%。

問 12歳未満の感染防止対策及び保育所の感染対策は。

答 感染者や濃厚接触者が発生した際、保健所の指示のもと臨時休所措置となる。

問 職員のワクチン接種は、医療機関等でのキャンセル対応にて接種している。

問 保育所での集団感染防止対策は。

答 昨年度、保育室に設置した低濃度オゾン発生器を職員室にも設置する。

教育部
決算審査



平和教育推進事業について

問 広島被爆地訪問の教育効果の分析は。

答 昨年度は派遣させる事が出来ず五感で感じる事が少なかった。

問 今年度は、現地に生徒を派遣し体験学習をする。

「元氣な愛知の市町村づくり補助金」について

問 使い道は。

答 平和教育補助金として活用。

教育部所管質問

問 通学路再点検を行ったのか。

答 改善要望箇所は83件。危険箇所は現地確認により精査する。



▲市内の通学路

討論・採決



討論・採決が行われ、全議案を了承し、請願は不採択となりました。



ズバリ聞きます!!

一般質問

各議員のページの顔写真横の二次元コードを読み取っていただくと、市議会映像配信ページをご覧ください。ぜひご覧ください。

緊急事態宣言下のため、取り下げや端的・明瞭な質問に努めるなど会議時間の縮減に努める申し合わせをいたしました。

市政を問う 11 議員が登壇

一般質問は、議員が市政全般に関して、執行機関にその執行状況や将来の方針、住民生活に密接に係わる事項などについて質問をすることをいいます。

議会だよりでは、質問と答弁を要約しています。

一般質問事項

議員名	件名	頁	議員名	件名	頁
那須英二	①駅整備は市民の声を受け止めよ ②働きやすさが住民福祉の向上に	9	高橋八重典	①小規模校統廃合の有無と時期は ②生徒に部活動の平等な選択肢を	15
板倉克典	①白鳥学区の防災広場の計画は ②小中学校に対し管理や執行は	10	横井克典	①自由通路の市民ニーズの把握は	16
佐藤仁志	①市民参加なき総合計画では ②失敗から学び直すことが必要では	11	加藤明由	①下之割こ線橋は無駄では ②公共用物管理条例の運用は	17
小久保照枝	①空き家発生の未然防止を! ②高齢者福祉サービスの充実を	12	江崎貴大	①都市間連携を活発に ②自転車の安全な利用に向けて	18
平野広行	①名古屋競馬場と弥富市の関係は	13	堀岡敏喜	①コロナ禍の防災・減災は ②自助啓発のための情報発信を	19
三浦義光	①市内個人事業主の現状は ②LGBT教育の現状と課題は	14	佐藤高清、加藤克之、早川公二の3名の議員は、質問取り下げ		



那須 英二 議員

日本共産党弥富市議団

問 駅整備は市民の声を受け止めよ

答 様々な意見を取り入れ事業推進

○JR・名鉄弥富駅自由通路及び橋上駅舎化事業について以下を問う。

問 説明会や自治会の懇談などで、どのような意見が多かったか。

答 (建設部長) 事業の効果・事業費・道路整備を優先する事を求める意見。

問 市はどのように受け止め、考えているか。

答 駅東西の踏切を含め駅周辺の一体的なまちづくりに取り組む。

問 市民の声を聞かず、このままの計画で進めるのか。

答 事業に対し厳しい意見、様々な意見を取り入れ事業を推進。

問 踏切の整備についての意見が多かったが、どのように考えているか。

答 自由通路事業で東西踏切の交通量を減らす。

問 踏切及び前後の道路の拡幅を優先して進めるよう改めるべきでは。

答 弥富駅周辺地区まちづくりでバリアフリー化を図りながら整備。

問 どうしてそこまで自由通路にこだわるのか。

答 踏切道の拡幅には、長い期間を要する。まずは自由通路事業で安全確保を。



▶JR 弥富駅西側踏切

問 働きやすさが住民福祉の向上に

答 職場環境を整えサービス向上

問 市職員のローテーションの基準は。

答 (総務部長) 3年から5年で計画的に適材適所の配置。

問 市幹部内で共有・相談が出来ているのか。

答 部長以上の幹部で協議し計画的に配置。

問 引継ぎ等の体制がうまく取れているか。

答 課員全体でフォロー。引継ぎなどを考慮し、配置すべきでは。

答 専門性や多様性のある人材を求め、効果的な人事管理に取り組む。

問 メンタル等で休職している職員は。

答 事務職2人・保育職1人。

問 過去3年間で、メンタル等の理由で退職した職員は。

答 自己都合を理由に退職しているため、把握できていない。

問 過去10年間でセクハラ・パワハラなどが確認されたケースは。

答 2件の相談があった。相談機関は。

答 臨床心理士に相談する体制がある。

問 外部機関による相談機関を設置しては。

答 海南病院の産業医を委嘱している。心の相談日の拡充をする。

問 休職・退職を防ぐための考えは。

答 ストレスチェックを実施、風通しの良い職場環境を整える。



問 白鳥学区の防災広場計画は

答 高台の緊急避難場所確保を優先



板倉 克典 議員 日本共産党弥富市議団

問 地域防災計画に基づく白鳥学区の防災広場の計画は。

答〔総務部長〕東日本大震災後、高さが低い防災広場の整備より、高台の緊急時避難場所を優先的に確保することを重点とした。

問 佐古木地区竜頭公園周辺の道路かさ上げ工事を再び計画する考えは。

答〔建設部長〕計画はない。排水の支障となつている水門を改修し、冠水の解消を図っていく。

問 市道弥生通線、ポプラ台団地付近の歩道設置計画について、交渉が難航している理由や進捗状況は。

答 過去の土地改良事業に関する意見や、市の方針とは違う用地買収の意向を受け、交渉は進んでいない。

問 県道子宝愛西線、又八地区の歩道設置について、進捗状況は。

答 県より、用地測量は令和3年5月に完了し、今後、用地交渉に入ると聞いている。

問 子宝駐在所付近の歩道未整備区間について、今年度は用地測量に入るとの事だったが進捗状況は。

答 県によると、用地測量は令和4年度以降に行うとのこと。



▲市道弥生通線・ポプラ台団地付近



▲県道子宝愛西線・又八付近

問	小中学校に対し 管理や執行は
答	助言・指導を している

問 小学校運動会の日程をコロナ禍でどのように変更したのか。

答〔教育部長〕市校長会と協議し、教育委員会と連名で保護者に通知した。

問 今年度、授業時間の遅れが無い中で発表会や運動会を簡素化するが、学校や保護者と市教育委員会が話し合った結果の決定か。

答 県が策定した「多忙化解消プラン」に基づき、行事等の見直しを行った。

学校はPTAや教育委員会と協議を行っている。

問 小学校でプール授業を無くした経緯は。

答 5月に市校長会、PTAと協議し、学校医代表と学校歯科医代表に相談し、中止と判断した。

問 小中学生が参加するスポーツ団体に対し施設使用料金無償化の考えは。

答 予定はない。

問 市教育委員会として教育に関する仕事の管理や執行が小中学校に対してできているか。

答〔教育部長〕学校に権限を与え、自主的・自律的な学校運営を行えるようにすることが必要。教育委員会は、学校評価の報告を受け精査し、助言・指導している。



佐藤 仁志 議員
無会派

問 市民参加なき総合計画では

答 整備を進めることが行政の責務

○JR・名鉄弥富駅自由通路及び橋上駅舎化事業について以下を問う。

問 区長・区長補助員との意見交換会では、質問に正面から市長の声で回答していないという意見があるが。

答 (市長)意見交換の中で進めていく。

問 前市長が説明会を開催して、市民合意を形成しておくべきだったのでは。

答 平成28年3月議会以前市長が施政方針で述べている。

問 駅整備は、昭和55年までに着手すべきだったので。

答 地権者の合意が得られず、事業化に至っていない。

問 利用者数の内訳は。

答 JR2900人、名鉄2800人、それ以外300人、計6千人。

問 道路整備を必要とする歩行者が300人であれば、鉄道事業者が事業主体ではないか。

答 自由通路の部分は、JRと近鉄の間のまちづくりと一体のもの。

問 鉄道事業者に設計施工を依頼するリスクを市長が負う覚悟は。

答 議会にも公表して進めるので心配していない。

問 自由通路の負担が大きすぎるが。

答 弥富市道として整備をするため、都市計画法及び道路法による規制がかかる。

問 都市計画審議会委員に津島市のように学者を委嘱しない理由は。

答 参考になることがあれば、参考とする。



▲JR・名鉄弥富駅

○職員の人事異動について以下を問う。

問 市長の考える優秀な職員とは。

答 (市長)高い能力や意欲を持った職員。

問 保育士の退職理由は。

答 一身上の都合など。

問 ワークライフバランスを保ち職務に従事できる環境を整える。

問 隣接都市の不法占有物件の処理規定は。

答 海部管内は公共用物管理条例等に基づいて対応している。

問	失敗から学び正すことが必要では
答	自ら積極的に職員と対話



▲弥富市役所

問 土砂災害や水害の教訓は。

答 躊躇なく避難指示等を発令することを基本に、災害対策に努める。

問 市民の声をデータベス化しては。

答 データを集約し、全職員が共有できる環境を整え、日常業務に活用し始めた。

問 職員が生き生きと働くには。

答 積極的な職場の環境づくりに重きを置いた人材育成が必要。

問 空き家発生の未然防止を！

答 関係機関と連携して対応



小久保 照枝 議員 公明党

問 平成28年度以降5年間で空き家状況は。

答 (都市整備課長) 117件増加し、432件。特定空き家等は3件。

問 空き家の苦情対応は。

答 速やかな現地確認、所有者等を特定し必要な措置を行うよう働きかける。

問 除却できた成果と内容は。

答 特定空き家等認定8件の内5件は取り壊した。5年間で9件の除却。

問 空き家バンクの周知は。

答 市ホームページ及びホームページを配布。

問 利用件数は。

答 9月1日現在で、19件。

問 「生活困窮者等への住まい確保・定着支援」が出来るか。

答 貸物件登録がほとんど無く、福祉課と連携し情報共有を図る。

問 おくやみコーナーでの手続き時、必要な方にパンフレットなど作成し伝えては。

答 市民課と調整中。

問 市長総括を。

答 (市長) 関係機関との連携を図りながら、空き家発生の未然防止や空き家活用を促進し、管理不全な空き家等へは必要な措置を行うよう働きかけていく。

※特定空き家 空き家の内、放置するのが危険と判断されたもの。



問 高齢者福祉サービスの充実を

答 支援の形を見極めていく

○福祉車両について以下を問う。

問 市内の福祉施設で福祉車両の貸し出しが出来ないか。

答 (健康福祉部長) 車両貸出制度を設けていない。

問 貸し出しができるように、福祉車両の購入など市として支援はできないか。

答 一時的に必要なとされる方に有効活用ができる支援制度を研究。

○買い物サポートについて以下を問う。

問 「買い物サロン」の内容は。

答 要支援者等が気軽に集えるスペースの提供と、買い物支援を一体的に実施するもの。

問 利用状況は。

答 令和2年度以降、事業者がなく、開催できていない。

問 補助制度を使い、移動式スーパの公的支援が出ないか。

答 事業内容の特色も踏まえ課題を整理しながら、公的支援について考えをまとめていきたい。

問 市長総括を。

答 (市長) できる支援の形を見極めながら高齢者福祉支援の充実に努める。





平野 広行 議員
政新会

問 名古屋競馬場と弥富市の関係は 答 組合・関係機関と協力

○令和4年4月に名古屋競馬場が弥富市で開場するにあたり以下を問う。

問 本市における名古屋競馬場の役割は。

答 (市長) 地域の活性化や賑わいを創出し、税収につなげていく。

問 競馬場施設の進捗状況は。

答 (市民生活部長) 予定通りのスケジュールで進んでいる。

問 本市との災害協定は。

答 (総務部長) 平成26年に馬事会館の協定締結。その他駐車場スペース、ヘリポート用地、レースコース内の放牧場の一角を要望。協議調整中。

問 名古屋競馬場の開場に向け本市の体制整備は。

答 (市民生活部長) 関係各課が連携しながら対応。今後は担当課を明確化する。

問 魅力ある競馬場づくりへの本市の関わりは。

答 (市長) イベント広場での事業開催は可能なので、競馬組合や関係機関と連携して共催開催や不定期開催を考える。

問 愛知県競馬組合への加入の方向性は。

答 メリット・デメリットを十分に検討した上で判断。

問 競馬法第1条の見解は。

答 収益金を分配できていない状況にあり、現時点では、地方財政の改善を図るための目的の達成に至っていない。

問 競馬組合加入負担金において、出資金の起債に関する考えは。

答 (総務部長) 応分負担となり、出資金ではないので、起債による借入は困難である。

問 名古屋競馬の売り上げ推移等、将来展望について本市の考えは。

答 (市長) 売り上げが急激に落ち込むことはないと思われるが、古くなった厩舎が手付かずであり、想定外のこともある。

問 本市は名古屋競馬場と、どのような形で進むのがベストと考えるか。

答 市の財源確保のため、地域の活性化や賑わいを創出していく。市外にアピールする絶好の機会として、競馬組合や関係機関と協力し検討していく。

※競馬法第1条 馬の改良、増殖、その他畜産の振興に寄与するとともに、地方財政の改善を図るために行う競馬に関し、規定するものとする。



▲建設中の名古屋競馬場

三浦 義光 議員 政新会



問 市内個人事業主の現状は

答 高齢化や後継者不足

○新型コロナウイルス感染症の第5波にみまわれ、緊急事態宣言の発令中において、市内個人事業主の現状について以下を問う。

問 感染症拡大で、特に影響を受けている業種は。

答 **〔商工観光課長〕** 飲食業、サービス業、建設業など全般。

問 「やとみの金魚」について★「大作戦!!」の詳細は。

答 ふるさと納税の推進を目的に、金魚すくい、飼育相談コーナー、パネル展示など実施。



▶アファ・トトぎふ内

問 高収益作物時期作支援交付金の受給状況は。

答 **〔建設部長〕** 観葉植物などの鉢物、トマトなどの産直野菜、菊などの切り花、イチゴ、大根など。

問 経営継続補助金の受給状況は。

答 第一次公募が19件、第二次公募が13件、合計32件。

問 国、県から、中小企業および個人事業主への助成状況は。

答 **〔市民生活部長〕** 国は月次支援金を実施し、補完する形で県が中小企業者等応援金を実施。それらに上乘せする形で酒類販売事業者枠が交付されている。

問 弥富市中小企業等助成金の受給件数は。

答 事業者3者。問い合わせ件数21件。

問	LGBT教育の現状と課題は
答	各校に周知し知識習得に努める

○SDGsの目標5「ジェンダー平等を実現しよう」に掲げられているように、現在のLGBT教育について以下を問う。

問 これまでのLGBT教育は。

答 **〔教育部長〕** SDGsを学ぶ機会に取り上げている。中学校の保健体育科の副教材としてDVDを購入し授業で活用している。

問 こまで行われてきている教育現場の課題は。

答 生徒への教育に加え、教員への周知や知識習得が欠かせない。

問 これからの求められる教育現場の体制づくりは。

答 LGBTについての正しい知識と、他者を思いやる心の教育に努めていく。

問 学校制服の「個性別」への流れを含め、市長総括を。

答 **〔市長〕** 制服の問題については必要性に応じて対応。LGBT教育は、差別や偏見を無くすことに繋がる人権教育と考える。

※LGBT 性的少数者





高橋 八重典 議員
政新会

問 小規模校統廃合の有無と時期は

答 当該地区の保護者と住民に説明

○公共施設再配置計画に伴う小規模校統廃合について、答申からの変更を受け以下を問う。

問 2020年ベースに児童生徒数の予測推移は。

答〔教育部長〕2025年に中学生3・5%減、小学生11・2%減、2030年に中学生15・6%減。

問 少子化対策はいつから何年継続しているか。

答 平成19年度より20年継続。

問 「再配置の実現に向けた留意事項」に明記しているにも関わらず自然崩壊を待っているのか。

答 第一期に子どもの教育環境の充実に重点を置き、方向性を示す。

問 40年計画で政治的判断ができるのか。

答〔市長〕教育委員会で統廃合等の計画が見直されれば、随時、検討する。

問 「尊重したいのは、子どもの教育を受けさせる主体の保護者である」と教育委員会が言うのであれば、当該地区の保護者、住民が結論を出せば明確な時期は出せるのか。

答〔教育長〕当該地区の保護者、住民の合意と十分な説明と議論を大切にする。



問 生徒に部活動の
平等な選択肢を

答 全国中・小学校体育
連盟の改革要望

○統廃合問題の影響が出ている小中学校部活動について以下を問う。

問 子ども達の運動不足が指摘されている中で現在の方針にした理由は。

答〔教育部長〕教員の働き方改革の一環として見直した。競技スポーツから健康スポーツへの移行が文部科学省の指針として提示されたこと。

問 部活動の選択肢が中学校によって大きく差があり、是正すべきでは。

答 教育長会で全国中・小学校体育連盟の改革を強く要望。

問 市内3中学校の部活動を統合し、外部指導者に委託するなど、教育委員会は時代に調和した判断を。

答 全国中・小学校体育連盟の規約を大幅に変更する必要があり、要望していく。



問 弥富市教育委員会は統廃合と部活動に対し英断を。

答〔教育長〕統廃合は、地域の合意と納得を得る努力をする。

問 部活動は、地域が子ども達を育てる仕組みを広げていく。

答〔市長〕統廃合問題は、最終的に総合教育会議で協議。

部活動については関係諸団体と連携し、社会体育へのスムーズな移行を目指していく。

横井 克典 議員

無会派



問 自由通路の市民ニーズの把握は

答 市民ニーズだけで進めていない

問 総合計画のアンケートの総論的な回答を、市民の意見、根拠として事業を進めるのか。

答 [建設部長] 駅や市役所周辺整備、公共交通の利便さを求める意見が多数あり、第2次総合計画の主要施策に位置付け進めている。

問 市民の理解が得られ、市民が待ち望んでいる施設と認識しているのか。

答 前向きでない意見が多数あることは認識しているが、東西踏切の緩和、安全確保、駅周辺まちづくりを進めるのが、重要な事業であると認識。

問 事業に対する、市民ニーズを把握するため、アンケートを実施する考えは。

答 市民ニーズだけで進めている事業ではないので、

考えていない。

問 自由通路の1日の通行者数を、約6千人と見込んだ根拠は。

答 JRは2900人、名鉄は2800人、それ以外の利用で300人。

問 東西踏切の交通渋滞の軽減や、歩行者錯綜の改善の数値化をする考えは。

答 考えはない。



▲JR・名鉄弥富駅西側踏切

問 西側踏切の拡幅で、これまでどのような安全対策を講じてきたのか。

答 踏切誘導員の配置、JR・名鉄間の用地買収で滞留所を確保。

問 都市計画審議会委員に、学者を任命しない理由は。

答 [市長] 今後、必要があれば任命する。

問 市民の多くが、事業を十分に理解していないと感じるが、認識は。

答 市民への説明会はコロナ禍でできていない。

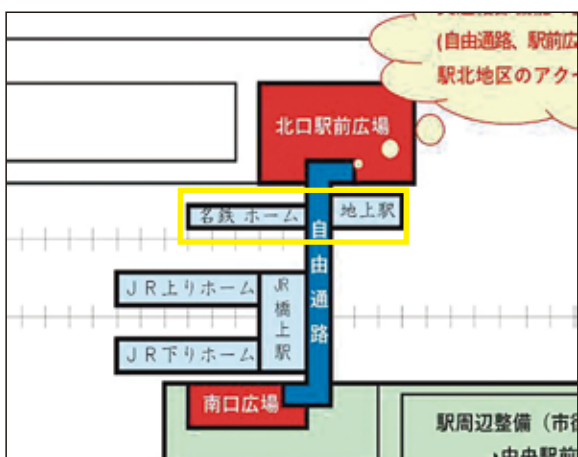
区長・区長補助員と懇談したので、市民への説明は考えていない。

問 鉄道事業者の都合ではなく、両駅を橋上駅舎として整備すべきでは。

答 工期・工事費が増大する。また、名鉄駅舎を橋上駅にすると昇降施設が必要になり、現在の名鉄用地内では施工できないので、計画通り進めたい。

問 一度立ち止まって、当面延期する考えは。

答 長い年月をかけた鉄道事業者2者との協議が整った。中期財政計画でも必要経費を盛り込んだ上で、適切な財政運営も行えるので進めたい。



▲弥富駅周辺地区整備のイメージ (抜粋)



加藤 明由 議員
無会派

問 下之割こ線橋は無駄では 答 生活用道路として建設された



▲下之割こ線橋
▼国道155号下、近鉄線地下道



○総工費11億円の下の割こ線橋について以下を問う。
問 現状の費用対効果は。
答 (市長) 時間帯によって利用者が多いのなら無駄ではない。また、費用は適正と考える。
問 年間維持経費は。
答 (建設部長) 14基分のLED電気が約4万円。リース料が17万5千円。その他として5年に1回の橋梁点検費用として約600万円。

問 昼間の通行量は極めて少ないが、接続道路の改良で活用策を検討すべきでは。
答 何か対応策を講じて有効利用する計画はない。
問 近鉄線の地下道の建設経緯は。
答 「新たに踏切を設け、平面交差で側道を建設してほしい」と地元から要望があったが、鉄道事業者との協議で断念。結果、自転車、歩行者が通行できる地下道が建設された。

問 公共用物管理 条例の運用は
答 適正に管理

問 弥富市公共用物管理条例に該当する不法占拠者への対応は、改善されたのか。
答 (建設部長) 弥富市公共用物管理条例や各種法令に基づいて管理。

問 過去の教訓を踏まえた改善策は。
答 物件調査調査書を作成し、人事異動があっても事務引き継ぎができるよう対応。

問 条例の解釈の説明を求める。水路とは。堤塘とは。
答 水路とは、河川法の適用又は準用を受けない水系のうち市長が指定したものの「以外の水路及び溝きよ。」
堤塘とは河川又は水路を伴わない堤防。

問 過料はいかなる場合に課すのか。
答 公共用物管理条例第19条による該当者はこれまでにいない。

※弥富市公共用物管理条例 (過料)
第19条 詐欺その他不正の行為により使用料の徴収を免れた者は、その徴収を免れた金額の5倍に相当する金額(当該5倍に相当する金額が5万円を超えないときは、5万円とする。)以下の過料に処する。

【その他の質問】 県道弥富名古屋線の開通後の対応は

江崎 貴大 議員 無会派



問 都市間連携を活発に

答 幅広い交流活動で連携に繋げる

問 本市の都市間連携の考え方は。

答 (総務部長) 地域社会の発展や地域への課題の対応に活用するため促進していきたい。

問 現在の都市間連携は。

答 防災関係では、平成24年に千葉県浦安市と、平成29年に宮城県東松島市。その他に長野県木祖村、富山県南砺市と交流。

問 浦安市との災害時相互応援協定の経緯は。

答 本市から協定締結の提案。

問 浦安市との連携の現状は。

答 災害時に連絡を取り合う。

問 金魚サミット開催の経緯は。

答 (商工観光課長) 町おこし事業の一環で、平成8年から10年で、奈良県大和郡山市、熊本県長洲町、本市の順で開催。平成26年に大和郡山市、平成28年に本市、平成30年に長洲町で開催。

問 金魚サミットでの交流の今後は。

答 (市長) 両市町との金魚交流をきっかけに、災害時における相互応援に関する協定が実現できるように検討。

答 (市民生活部長) これまで同様、情報の共有を図っていく。

問 金魚での連携を災害時の協力体制に結び付けるなど、都市間連携の今後は。

答 (市長) 両市町との金魚交流をきっかけに、災害時における相互応援に関する協定が実現できるように検討。



▲平成28年に本市で開催された金魚サミット

問 自転車の安全な利用に向けて

答 各家庭で自転車賠償保険加入を

問 本市の自転車事故の現状は。

答 (市民生活部長) 2018年が42名、2019年が39名、2020年が44名。

問 自転車保険の加入状況は。

答 「愛知県政世論調査2019」では、36.7%。

問 自転車損害賠償責任保険等への加入が義務化となった。周知方法と助成の考えは。

答 広報やとみ10月号や市ホームページに掲載。県の

チラシは、市内の小中高校に配布。助成は考えていない。

問 今年度から新たに自転車乗車用ヘルメット購入費を補助する制度が始まった。ヘルメット着用率の現状は。

答 「愛知県政世論調査2019」では、65歳以上が8.7%。

問 オンライン申請への考えや動きは。

答 (総務部長) 可能な手続きから順にオンライン化を進めていく。





堀岡 敏喜 議員
公明党

問 コロナ禍の防災・減災は

答 台風等は広域避難を

○9月は防災月間である。日本各地で毎年のように発生する自然災害に対し、コロナ禍における防災・減災について市民と共有すべく以下を問う。

問 災害対策基本法等の一部が改正され、本年5月より施行されている。その主な内容は。

答〔総務部長〕避難情報の警戒レベルは、従来同様に5つに分かれる。法改正後、警戒レベル4は「避難指示」に統一。

問 市民が警戒すべき気象情報、予想雨量とは。

答 警戒する降水量の目安は、1時間あたり40mm、1日あたり150mm。3日連続雨量336mmの「計画基準降雨」を超えると危険性がある。

問 気象防災アドバイザーの活用を。

答 防災専門員を常勤で雇用しているので、新たに委託や雇用等は考えていない。



問 市が提唱する避難の在り方とは。

答 避難とは「災害を避ける」ことが目的で、方法の一つではない。台風などの大雨洪水による浸水被害は、事前に予測でき広域的な避難行動がとれる。

問	自助啓発のための情報発信を
答	各種媒体を活用し啓発

問 市民が防災情報を得るための手段について現状は。

答〔総務部長〕メールやツイッター、防災アプリなどを利用し情報を入手できる。

問 自治会活動に制約がかかる中、特筆すべき自主防災会の活動などはあるか。

答 特筆した活動はない。避難所運営のDVDをユー

チューブ版に編集し、多くの方に視聴できるように対応。

問 コロナ禍における防災・減災について、自助啓発とともに、市民と共有するためにあらゆる手段を用いて情報発信すべきと考えが。

答 対面での啓発活動は行えない。市ホームページや広報誌等で啓発。防災関連の冊子作成については、配布予定の「ハザードマップ」の中に盛り込む。

問 市長総括を。

答〔市長〕空振りを恐れず、躊躇なく避難指示等を発令。個々の避難行動は、「自助」の意識が基本。「公助」の立場では、今まで以上に力を入れて啓発。



▲弥富市防災「自助に関すること」

傍聴のご案内とお願い

市議会は、現在、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、密集を避けながらではありますが、本会議のみ傍聴していただけます。全員協議会および委員会の傍聴は、中止をさせていただきます。下記のとおり運営しておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。なお、全ての会議は、本庁舎1階、6階のモニターでもご覧いただけます。

○現在傍聴可能な会議

本会議

○受付時間・場所

開始 30 分前より、本庁舎 6 階エレベーター前
傍聴受付にて、先着順で
受付をいたします。

○現在の傍聴席数

椅子席 28 席
車いす席 2 席

○入退室

本会議は途中でも可能


傍聴される方へ

☆議場内は静粛に願います。

- ①議場内での発言は、認められておりません。
- ②携帯電話等は、電源を切るか、マナーモードにすること。

☆傍聴席から議員席をのぞき込む行為は危険です。

☆手すりにもものを置かないでください。

市議会の模様は、後日  YouTube でもご覧いただけます。

12月定例会の開催日程(予定)

期日	日程	ケーブル テレビ中継 放映予定	インター ネット 配信予定
11月24日(水)	本会議(議案説明など)	—	○
12月 3日(金)	本会議(一般質問)	○	○
6日(月)	本会議(一般質問)	○	○
7日(火)	本会議(議案質疑)	—	○
9日(木)	行財政委員会	—	○
17日(金)	本会議 (委員長報告・討論・採決)	—	○

◆ケーブルテレビ中継

午前10時～会議終了まで
(録画放映は当日午後7時～放映予定)

◆インターネット配信

開催後、おおよそ7日後より配信予定
※日程は、変更になる場合も
ありますのでご了承ください。

表紙の説明



新型コロナウイルス感染症の影響により、本年度もイベントの中止が相次ぐ中、本市特産である金魚産業の支援を目的に、第2弾として「弥富の金魚“すくって★!大作戦!”」を実施しています。

7月には碧南市明石公園、アクア・トトぎふ、10月9日には竹島水族館にて実施。11月6日、7日には、海南こどもの国にて「こどもの国秋まつり」で開催される予定です。

先に行われた会場での金魚すくいの人気ぶりは、弥富金魚のブランド力の高さ、魅力が誇れるものでした。